

令和6年（2024年）度行政評価シート【個表】令和 6 年 6 月 21 日

評価対象事業		評価者	介護保険課長 鈴木 智大	
健福-31	高齢者施設整備事業	☒ 自治事務	主管課	介護保険課
		☐ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	4-(1) 健康福祉	施策の方針	4-(1)-①多様性のある福祉サービスの充実

1 事業の目的

対象	高齢者
意図	健康の増進や教養の向上と、入所待機者の解消を図るため。
効果	施設による高齢者福祉サービスの充実を図る。

2 令和5年(2023年)度を実施した事業の概要

・認知症高齢者グループホームが1事業所開設された。
・小規模多機能型居宅介護事業所の選定を行った。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和5年度		令和6年度	達成度
				指標(実績値/目標値)		指標(目標値)	
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
01	高齢者入所施設等整備法人選定委員会実施事業	法人選定	—	/			
				0 / 0		104	
02	グループホーム等整備事業	開設準備経費等補助	—	288 / 288		306	
				0 / 0		44,826	
03	地域介護・福祉空間整備等施設整備事業	介護事業所におけるブロック塀等の改修費補助	—	/			
				981 / 1,843		0	
		財源内訳	国県支出金	654 / 1,229		44,826	
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	327 / 614		104	
		事業費の合計(千円)		981 / 1,843		44,930	
		人件費(千円)				3,798	7,793

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.7	0.5	0.5	0.5	1.0	
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	高齢者入所施設等整備法人選定委員会実施事業	公募に応じる法人等がある場合に委員会を実施する事業であり、目標設定になじまない。	公募に応募してきた法人等のうち、適切に運営できる法人等を選定する。	—
02	グループホーム等整備事業	令和5年度に地域密着型サービスの定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護の公募を行い、小規模多機能型居宅介護事業者を選定した。選定された小規模多機能型居宅介護事業所については、令和6年度に整備される予定。	多様化するニーズに対応した介護保険サービスを整備することで、要介護等の認定を受けた人が住み慣れた地域で介護保険サービスが受けられる。	神奈川県補助金を受けるためには、開設時期等の条件があることから、特定財源確保のためにも、開設時期を精査した上で公募をするなど、スケジュール管理を慎重に行う必要がある。
03	地域介護・福祉空間整備等施設整備事業	本事業は事業者からの申請に基づき行うもので、目標設定になじまない。	介護事業所におけるブロック塀の倒壊事故を未然に防ぐことができる。	—

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-2 市民等と協働して実施する事業はない
		協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	☒ 拡充 ☐ 改善・変更 ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止・廃止
第9期鎌倉市高齢者保健福祉計画(令和6年度～8年度)に基づき、計画的に施設を整備していく。	

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	認知症高齢者グループホーム定員数						単位	人
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
計画的整備の達成状況の把握	目標値	252	252	288	288	306	306	
	実績値	252	252	270	288			
	達成率	100.0%	100.0%	93.8%	100.0%			

指標(単位)	小規模多機能型居宅介護事業所数						単位	事業所数
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
計画的整備の達成状況の把握	目標値	7	7	8	8	8	8	
	実績値	7	7	7	7			
	達成率	100.0%	100.0%	87.5%	87.5%			

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	65歳以上人口及び65歳以上高齢化率(令和6年4月1日)							
団体名	鎌倉市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市			
他市実績	53,268人	124,603人	10,090人	18,315人	16,433人			
	30.39%	32.69%	31.39%	31.42%	40.7%			

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	三浦半島地区の高齢化率は高い状況である。高齢化率が高い比較対象市の施設整備状況を参考にして、本市の施設整備について検討していく。
--------------------------	--